

受付番号 第 号

2005年3月4日

時 分

山県市議会議長 様

山県市議会議員

寺町知正 印

一般質問通告書

下記のとおり質問したいので、通告します

質問番号 3 番 答弁者 産業経済部長

質問事項 建設廃材・木くずチップの大量堆積の問題について

質問要旨

昨年12月議会で、建設廃材である木くずをチップにする事業の問題について、私は市の答弁を求めた。その後、今年1月末に同社が自己破産した。今後の成り行きは誰しも気になるところである。

- 1, 12月議会で答弁されなかった業者、県、市の対応や動きはどのようなか。
- 2, 議会答弁後の県の見解や対応、市の対応、業者の対応はどのようなであったか。
- 3, 現在の状況をどのように認識しているか。
- 4, チップ撤去の負担より破産を選んだ、真の意図は違う、という市民は少なくない。議員の中からも「あれは、計画的」という声が出ています。市は、業者と密に対応した当局として、今回事業者が自己破産した理由と計画性についてどのように考えているのか。
- 5, 市は、今でも、本当に、廃材である木くずチップから「6カ月で堆肥」ができると考えているのか。
- 6, 伐採木の堆肥はともかく、廃材である木くずチップの堆肥に関して、その投下労力・資金に価する必要があると本当に考えるのか。
- 7, 今後、業者およびチップはどうなると予想するのか。

以上